

# ほけんだより

1, 2, 3年生用  
戸田小学校 保健室

低学年を中心に、「アタマジラミがいました。」という保護者からの連絡をいただきました。小さい子は、床に転がっていたり、子どもどうしがくっつきあったりしていることも多く、高学年に比べて人から人への感染が広がっていきます。

特に、耳の後ろや首の後ろあたりに白い卵が付着していることが多いので、注意して見てあげていただけたらと思います。

**アタマジラミ**の駆除の方法についてお知らせします。

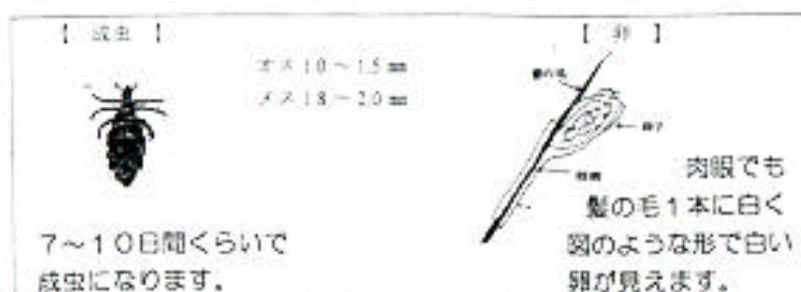
**二感染は、“頭部が不潔”が原因ではありません**

子どもが、頭がかゆいといってポリポリとかいていたら、アタマジラミが感染していることがあります。アタマジラミは、暖かい季節に発生すると思われがちですが、人の頭に寄生するこのシラミは季節に関係なく被害が起きています。仲の良い友だちどうし、兄弟などでうつってしまいます。

アタマジラミが見つかった場合は、完全に駆除できるまではプールに入れません。

早期発見・早期対応し、家族や学校が協力し一斉に駆除しましょう。

## アタマジラミの成虫と卵の付着状態



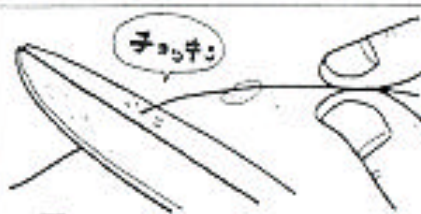
【成虫】 すすき髪を使う場合は、髪を覆かせ、毛根部から静かにすすき、髪についた成虫はお湯を入れた洗面鉢に落とします。



【卵】 しずくのような形で、髪の毛にしっかりと付いているのがアタマジラミの卵です。



【卵】 耳の後ろ、はえきり、えりあし、つむじの部分を手で注意深くすすき、髪の毛についている塊を見つけます。



【卵】 髪の毛についている卵は髪単には取れませんので、卵がついている髪の毛を1本1本ハサミで切り取ります。



【卵】 指でつまんで髪単にとれる塊はヘアキヤストです、間違えないように！



【卵】 切った髪の毛は、ビニール袋などに密封し処分します。

【注意】 アタマジラミの、成虫と卵の駆除は途中で終わらせないで、1～2時間かけて一度で済ませます。



体を覆っているタオルは50℃以上のお湯に浸け、衣服は洗濯します。



髪の毛は、シャワーで十分に洗い流します。



寝室や寝具に掃除機をていねいにかけます。

薬剤を使うときは、使用上の注意をよく読み、用法用量を守ることが大切です。  
一度に使う量や回数を増やしたからといって早く駆除できるわけではありません。